


北一協議体のこれまでの歩み


令和3年度

開催日	形態	当日のテーマ	話し合いの内容	
令和3年4月7日	協議体 (23回目)	・第1層協議体への代表者選出	・引き続き第1層協議体への北一代表をI様をお願いすることに決定。 (1層協議体は何をしているか分からないとのご意見が多かった)	
		・コロナ禍でも活動を継続する組織への担い手としての加入	・登録はしたが支援に結び付かない、登録前に活動状況を調査した結果、登録を断念したと言う、2つのご意見があった。	
		・「自助・互助・共助・公助」	・参加者の方から、以前は互助はなかったはず。いつの間にか互助が加わり、この機にもう一度「自助・互助・共助・公助」をよく理解した方が良いとの提案があった。	
		・総合事業訪問型サービスAについて	・介護保険法改正により誕生した訪問型サービスA事業だが、研修を受ける人はいても事業所に登録する人がほとんどいない状況。事業所としても収入面からみると安易に訪問型サービスAを提供できる環境にない。市の本気度も気になるが、「支えあいボランティア」などボランティアをしたい人たちがたくさん登録しているので、その人たちがAの研修を受けて登録したら良いのではとのご意見の様でした。	
令和3年5月12日	協議体			<p>コロナで協議体は中止</p>

開催日	形態	当日のテーマ	話し合いの内容
令和3年6月2日 	協議体		
令和3年7月7日	協議体	<ul style="list-style-type: none"> ・初参加者の自己紹介（3名） ・地域福祉計画策定に向けたアンケート調査への協力要請 ・困りごとや家事を代行する仕組みづくりについて 	<p>初参加者3名とメンバー間で、相互に自己紹介を実施</p> <p>第四次地域福祉計画策定に際して、活動圏域を同じくして、以前より一緒に活動や連携のご意見のあった、地域福祉推進協議会と協議体に関するアンケートを9月に実施するとの協力要請があった。</p> <p>エリアと支援項目を限定したボランティア組織立ち上げに関して、話し合いを行った。</p> <p>潜在的に支え手になって下さる方は、多く存在している。しかしほとんどの方が、活動をリードして下さる方が居れば、その下で活動したいという方で、活動をリードするキーパーソンが存在が不可欠であるとの結論に至った。そこで自分の身の回りでキーパーソン候補を探す行動を起こす。またその過程で、地域に向けてのぼりを立てる（人が集まる・集める場所）に重点的にリーフレット等を配置して、繋がりをつくって協力をお願いする。</p>



開催日	形態	当日のテーマ	話し合いの内容
令和3年8月4日	協議体	 	
令和3年9月15日	協議体	<p>・当初の9月1日東ふれあいの家での開催をコロナ対応で、9月15日東京ガスライフバル様での開催に変更。</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>その後のコロナ新規感染者推移の動向から、9月度の協議体開催中止を決定。</p>  	

開催日	形態	当日のテーマ	話し合いの内容
令和3年10月6日  延期 令和3年10月20日	協議体	<ul style="list-style-type: none"> ・当初の10月6日開催予定を10月20日開催に延期。 ・初参加の方3名の自己紹介 ・NPO法人新座子育てネットワーク様の活動についてご説明をいただいた。 ・自助、互助、共助、公助について考える。 	<div style="text-align: center; border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> 延期 のお知らせ </div> <p>この日3名の方が協議体初参加となり、自己紹介をお願いした。</p> <p>北一協議体はこれまで主に、高齢者の問題に取り組んできた。ここで子育て世代にも目を向けようと、この日子育てネットワーク様の活動をご説明いただいた。その後協議体活動と共通する部分を感じ、出来る事は協働していくため、活動していくことを決定。</p> <p>以前は互助を含まない3助だったが、現在は互助を含んだ4助になっている。4助について整理して、協議体活動の位置づけを再確認する。4助の基本は自助であるが、目先に困っている方が居て、その方が自助で解決できるからと言って、見ぬふりはできないとの意見がでた。</p>
令和3年11月10日	協議体	<ul style="list-style-type: none"> ・12月18日(土)と19日(日)に東3丁目集会所で開催される、冬ひろばの進捗状況の報告。 ・つぼみサポーターの新たな活動についての報告。 ・困りごとや家事支援の仕組みづくり 	<p>10月の協議体で、NPO法人新座子育てネットワークの活動をご紹介いただいたが、その中で北一圏域で12月18日(土)と19日(日)に開催予定の冬ひろばに協議体有志を含む3名が、当日ボランティアとして参加される。参加者から冬ひろばの進捗状況のご報告があった。</p> <p>以前から子育て支援センター「つぼみ」の活動を支援するつぼみサポーターに、つぼみさんから新たなお願いがあった。つぼみさんでは時節のイベントや、季節を反映した装飾をセンター内に施すが、装飾のパーツは折り紙作品を使用する。その折り紙作品の作り手が不足して、パーツが足りず、思うような飾り付けが出来ないとの事でした。早速つぼみサポーターが早速「折り紙隊」結成に向けた活動報告がありました。</p> <p>立ち上げ段階から大規模なボランティア組織立ち上げは難しい。まずは「ふれあい連絡会」と同規模の組織づくりを目指す。地域の地図に小さなボランティア組織を数多く記す方法の話し合いを行った。</p>

開催日	形態	当日のテーマ	話し合いの内容
令和3年12月1日	協議体	<ul style="list-style-type: none"> ・12月18・19日の両日開催予定の『冬ひろば』の進捗報告。 	ボランティアとして参加予定のメンバーが欠席のため、情報がなく次月に事後報告とした。
		<ul style="list-style-type: none"> ・つぼみサポーターの新たな活動『折り紙隊』の活動報告。 	11月17・24日の両日、地域子育て支援センターつぼみの要請で、センター内部のデコレーションに使用する、折り紙の作成を依頼された『折り紙隊』が活動を開始した。この2日間はクリスマス用折り紙作成を行い、沢山の作品が完成して、『つぼみ』のホールやエントランス、更には階段等にも飾られています。そして多くの作品が出来たので、『つぼみ』を通じて近隣の子供関連施設へ贈っていただいた。
		<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ感染者数減少で、身の回りに何か変化があるかについて、意見交換を行った。 	意見交換の結果を集約すると、先ずは今すぐには活動は再開できない。概ね年明け3月頃前後からの再開、そして当面は飲食や歌うことを避けた活動を行い、コロナ前と同じプログラムに戻るには、まだまだ時間がかかるとのご意見が大半だった。
令和4年1月12日	協議体	<ul style="list-style-type: none"> ・NPO法人新座子育てネットワーク主催の冬ひろばへの参加報告 ・『折り紙隊』の12月の活動報告 ・第1層協議体の報告 	<p>昨年12月18・19の両日東三丁目集会所で行われた冬ひろば、此処へ協議体メンバーがボランティアとして参加しました。お子さん向けイベントに初参加でしたので、学ぶことが多かったとの報告がありました。</p> <p>昨年12月15・22日の両日、『折り紙隊』が新たなコンセプトの折り紙を作成しました。そのコンセプトは、お正月と節分です。干支の虎や羽子板や節分用の鬼を作成しました。回を追うごとに参加者が増え、皆さん楽しそうに活動されています。また地域の繋がりでも、この様に素晴らしい作品をつくって下さる方が、協力して下さっています。『つぼみ』のウエルカムボード作成も『折り紙隊』に委ねられました。</p> <p>昨年12月10日に開催された第1層協議体の報告を行ったが、北一代表の方が欠席だったので、次回住民目線での報告を行う事とした。</p>
			

開催日	形態	当日のテーマ	話し合いの内容
令和4年2月2日 	協議体		
令和4年3月2日 	協議体		